

一般会計の自主財源と依存財源

区 分		決算額(万円)	歳入に占める割合(%)	対前年度増減率(%)
自主財源	町税	22億4,626	13.7	0.4
	うち町民税	8億5,406	5.2	△1.4
	うち固定資産税	11億4,591	7.0	0.7
	うち町たばこ税	1億9,609	1.2	5.8
	分担金および負担金	2,705	0.2	△31.2
	使用料および手数料	2億6,472	1.6	△0.6
	寄附金	18億6,890	11.4	△27.2
	その他の自主財源	22億3,189	13.6	0.5
自主財源計		66億3,882	40.5	△9.4
依存財源	地方交付税	59億2,739	36.2	△1.3
	国庫支出金	17億8,321	10.9	△7.2
	道支出金	7億4,062	4.5	1.9
	町債	5億3,904	3.3	△42.6
	その他の依存財源	7億4,788	4.6	△2.7
	依存財源計		97億3,814	59.5
歳入合計		163億7,696	100.0	△7.4

※歳入全体の自主財源の占める割合は、40.5%と低く、依存財源である地方交付税が36.2%を占めています。地方交付税に依存した財政構造となっています。

一般会計性質別歳出の状況

区 分		決算額(万円)	歳出に占める割合(%)	対前年度増減率(%)
消費的経費	人件費	23億5,885	14.9	0.3
	その他の消費的経費	66億6,122	42.0	△7.9
	消費的経費計	90億2,007	56.9	△5.9
投資的経費	16億1,130	10.2	7.6	
その他	公債費	13億4,849	8.5	△8.5
	その他	38億4,831	24.4	△19.8
	その他計	51億9,680	32.9	△17.2
歳出合計		158億2,817	100.0	△8.8

※その他の消費的経費は、建物の維持管理費や補助金、給付金などです。
 ※投資的経費は、道路の改良、建物の改修や災害復旧などの公共事業です。 ※公債費は、町債(借金)返済の経費です。

財政状況はどうなっているの？



令和4年度の健全化判断比率が公表されました

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
八雲町の比率	—	—	10.8%	—
早期健全化基準	13.72%	18.72%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	—

公営企業の資金不足比率

	病院会計	水道会計	経営健全化基準
資金不足比率	—	—	20.0%

- ◎実質赤字比率～一般会計の財政状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の一般会計は黒字となっています。
 - ◎連結実質赤字比率～全会計の財政状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の全会計の合計は黒字となっています。
 - ◎実質公債費比率～借金の償還額から、資金繰りの程度を表す数値です。
 - ◎将来負担比率～一般会計が将来支払いが必要となる借金などから、財政を圧迫する可能性の度合いを表す数値です。八雲町の一般会計は比率が発生していません。
 - ◎資金不足比率～経営状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の病院会計および水道会計は資金不足が生じていません。
- ※八雲町は、すべての比率で国が示す「健全化基準」を下回っていますので、財政状況には問題はありません。しかし、将来の投資状況によってはこれらの数値が上昇しますので、今後とも健全化に向けた努力が必要です。